

開催要綱

希望のリレー 国際フォーラム 2025

～ 認知症本人の声とチカラ、つながりを活かして、共生社会の推進を ～

1. 趣旨

- ◇ 2024年1月 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、日本国内では、基本的人権遵守を根幹に据えた認知症施策の推進が本格的に進んでいます。
- ◇ 基本的人権遵守の認知症施策のために不可欠なのが認知症本人の参画です。認知症介護研究・研修東京センターでは今年度、「共生社会の推進のための認知症の本人参画に関する国際ネットワーク構築に向けた調査研究事業」に取り組んでいます。
- ◇ その一環として、認知症の本人発信・参画の世界的なリーダーとして活躍しているケイト・スワファーを招聘し、ケイトと国内の本人たちが、本人参画の現状と成果・課題、自らのチャレンジと社会への期待、認知症本人の国際ネットワークのあり方について討議するフォーラムを開催します。
- ◇ このフォーラムにより、共生社会の推進に向けて認知症の本人参画の拡充をはかる契機とするとともに、本人同士の国際ネットワークの発展に寄与することを目的とします。

2. 日時・会場

日時：2025年02月14日（金） 13時00分～16時00分

会場：有楽町朝日ホール（東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町センタービル 11F）
有楽町駅（徒歩3分） <https://www.asahi-hall.jp/yurakucho/access/>

3. 登壇者

- ケイト・スワファー
- 国内の当事者（6名程度）
*その他 厚労省等を予定

4. 定員・参加者 600名（無料）

- 当事者、その活動支援者、家族
- 行政関係者
- 認知症地域支援推進員、認知症介護指導者、医療・ケア関係者、地域活動関係者
- 企業等多様な生活関連領域の関係者、メディア関係者
- 市民・関心のある方はどなたでも

5. プログラム （別紙 参照）

6. 主催・共催

主催：認知症介護研究・研修東京センター

共催：一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ（JDWG）

7. その他

当日の録画を、後日、DC ネットにて配信予定